

(7) あらゆるワークフローの改善を目指すKOYOSHAGraphics

株式会社恒陽社
CTO (最高技術責任者)
相場 和明

恒陽社グラフィック事業部[KOYOSHAGraphics]では、誰もが知るところとなったGretagMacbeth Eye-Oneシリーズをはじめとし、DTPやプリプレスにおけるワークフロー改善をテーマに長年数多くのソリューションを提供してきました。今回は、数多くのソリューションの中から最新のワークフロー改善ツールを駆け足でご紹介します。

1) 面付け職人2 ～あらゆるワークフローに対応した自動面付けソフトウェア

PS書き出しすることなくQuarkXPressもしくはInDesignのドキュメントをそのまま面付けでき、プレビュー表示と直感的な操作性で人気の面付けソフトで、最新版が2005年10月にリリースになりました。

今回のバージョンアップの大きなテーマは「あらゆるワークフローへの対応」です。この「面付け職人2」ではQuarkXPressの場合、ver.3.3/4.1/6.5に対応し、InDesignの場合はver.2.0/CS/CS2に対応して、現存して使用されているあらゆるバージョンに対応しています。さらにPDF、EPSはもちろん、オプションを利用することによりPostScriptファイルの面付けも可能になりました。しかも、これらのファイルを混在して面付けできるという点が特徴的です。

「面付け職人2」の導入により、作業効率を十二分に高め大きなコストメリットを打ち出すことができます。

<製品デモ>

2) 表組み工房 ～Excelの表をIllustratorへ

クライアントからExcelで作った表組みを渡されて「これでヨロシク」と言われた経験は、一度ならずあるのではないのでしょうか。たとえデータで受け取ったとしても、結局はIllustratorで印刷に適したDTPデータに作り替える作業が発生します。手動によるコピー&ペーストの連続では、ペースト先を間違えたり、コピー時に1文字抜けてしまったり、単純なケアレスミスが事故に繋がりがかねません。

「表組み工房」をそんな煩わしくリスクの高い単純作業を自動化でき、作業効率を大幅に改善できます。

Excelの表をそのままIllustratorへ持って来るといった発想で、取り込み時にフォントやカラー、罫線、文字詰めなどを印刷に適したデータに自動変換します。

<製品デモ>

3) WoodWing Smart Connection ～InDesignとInCopyを利用したスムーズな編集ワークフロー

編集制作の過程では、ディレクター、デザイナー、ライター、カメラマンなどの専門職が作業を分担する分業が一般的ですが、この分業によりワークフローは個々に分断されてしまうのが、DTPデータ作成の大きな問題点です。今回ご紹介するオランダWoodWing社の「Smart Connection」を利用することで、ワークフローをシームレスにつなぎあわせ、効率的な制作環境を実現し、データの一元管理も同時に実現することができます。

Adobe InDesignとInCopyへ「Smart Connection」を組み合わせることで、職種に応じた分業が可能になります。また、この「Smart Connectionシリーズ」は、インハウスで分業する場合は「Smart Connection Pro」、複数の事業所で分業する場合は「Smart Connection Enterprise」といったように、ご利用になる環境に応じたソリューションが用意されているのも特徴です。

<製品デモ>

今回ご紹介したソリューションは[KOYOSHAGraphics]のソリューションのほんの一部です。その他にも多くのソリューションを用意しておりますので、今後とも[KOYOSHAGraphics]をよろしくご依頼申し上げます。

<その他のソリューション>

GretagMacbeth EYE-ONEシリーズ (高精度カラーマネジメントツール)

EFI Colorproof XF (インクジェットプルーフソリューション)

DBPublisher (データベース自動組版XTentions)

BIT THROUGH (1Bit TIFFソリューション)

ふち職人 (ふち文字XTentions)

KOYOSHAgraphics の製品・ソリューションに関するお問い合わせ先
株式会社恒陽社 グラフィック事業部
kgsales@koyoshagraphics.com
TEL 03-5479-5283 FAX 03-5460-5264
<http://www.koyoshagraphics.com/>